



内なる日本を呼び起こす神と酒の旅

SEICHI-JUNPAI

旅の発見

「神」と「酒」に出会う旅 1泊2日



末廣酒蔵(嘉永蔵)外観

会津若松編

出発日

2013年 2月8日(金)

旅行代金(おとなおひとり様・1室定員利用)

28,000円

消費税込

今回は会津を訪ねます

会津は周囲を山々に囲まれ、猪苗代湖があり、阿賀川・只見川とその支流が流れる肥沃な地、豊かな作物を育み、おいしいお酒を醸す多くの酒蔵を生み出しました。また、会津といえば忘れてならない白虎隊。そこには、豊かな土地が支え育んだ独立心と気概が見られ、その精神は今も会津の人々の中に流れています。そんな人々を励ます縁起の良い銘柄「末廣」を訪ねます。



鶴ヶ城(会津若松)

写真は全てイメージです。

コースの内容をご紹介します

地域の歴史を学ぶ

一 松平氏庭園 御薬園で茶道、お作法体験&会津女子ばなし

- 由緒ある会津藩主松平家の庭園を眺めながら茶道体験&作法講座。
- 大河ドラマで話題の新島八重のお話なども聞きながら女子力アップ。
- お茶菓子にはごま羊羹を。



二 会津地域を守って来た伊佐須美神社にごあいさつ ~正式参拝~

- 拝殿に上がり玉串奉奠(たまぐしほうてん)。神官から神社や会津のお話をお聞きます。
- ツアー中に飲むお酒のお祝いと、参拝の記念として神官の書による「御朱印ラベル」を受取ります。
- ◆ 「玉串奉奠」→神職又は巫女さんから玉串を受け取り祭壇に捧げること。



地域の魅力を探る

三 くつろぎ宿「千代滝」で蔵元と食談 ~直会~

- 蔵元と懇親を深めながら、地の酒と地の料理のマリアージュを楽しみます。
- 直会体験、日本酒はお祝いの神酒をいただきます。
- ◆ 「直会(なおりい)」→神社で祭りの後に神前に供えたものを参加者が頂くこと。
- ◆ 「お神酒(おみき)」→神社でお祝いの酒のこと。



地域の伝統を知る

四 蔵人の指導のもと、実際の酒造りの作業を体験。

- 蔵人の案内で蔵の中を見学。
- 日本酒の試飲コーナーやショッピングの時間も

御朱印ラベルで、酒造りの工程の一つ「ラベル貼り作業」を体験していただきます。できあがった商品は「マイお神酒」としてお持ち帰りいただけます。



地域の暮らしに触れる

- 五 現在、「東北観光博」を開催中です。会津ゾーンでまちあるきをお楽しみください。



【聖地巡盃】

「神」と「酒」に出会う旅 会津若松編

1泊2日



神と酒に出会う旅

■出発日 2013年2月8日(金)

旅程	宿泊ホテル
<p>1</p> <p>バス JR会津若松駅 13:00頃発 (約10分) 松平氏庭園・御薬園 (約120分) (約30分) 茶道、お作法体験&会津女子ばなし</p> <p>バス 伊佐須美神社 (約90分) 東山温泉・千代滝 (約30分) 18:00頃着 会津地域を守って来た神社にごあいさつ～正式参拝～ ホテルへチェックイン</p> <p>19:00～ 蔵元と食談～直会～ 東山温泉(泊) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 夕</p>	<p>くつろぎ宿 千代滝</p>
<p>2</p> <p>ホテル……各自…… 「末廣」蔵元・末廣酒造嘉永蔵 (約210分) 8:00頃発 蔵元で酒蔵見学と作業体験～酒造り体験～</p> <p>12:00(解散) 現在、東北観光博を開催中です。会津ゾーンでお楽しみください。</p> <p>※2日目は貸切バス等は使用しません。各自で移動をお願いします。 朝 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p>	

神 社には御神酒が供えられている。とくに、まつりには御神酒が欠かせない。

「御神酒あがらぬ神はなし」ともいう。酒は、神々にとっての最上のごちそうなのである。

簡略な直会とは、その御神酒を一盃いただくこと。私も日本人は、それで「おかげ」を授かった、としてきた。

「この酒は 吾が酒ならず」、と古歌にもうたう。昔にあっては、酒そのものが「神が醸し神酒」だったのである。

いまでも酒蔵には酒造の神を祀る。日本酒は、世界でも稀にみる複雑な発酵過程を経て精緻な味を醸しているのである。

もちろん、初しぼりの酒は、ところの神と酒造の神に供える。

いま、あらためて神社と酒蔵をつないで巡る。それは、私ども日本人にとっての、もうひとつの聖地巡礼なのである。

神に詣でて、旨酒に出会おう。



神崎 宣武(かんだぎ のりたけ)
民俗学者・旅の文化研究所所長
1944年、岡山県生まれ。武蔵野美術大学在学中より宮本常一に師事。以後、国内外の民俗調査・研究に従事。現在、「旅の文化研究所」所長・東京農業大学客員教授などをつとめる。岡山県宇佐八幡神社宮司でもある。

お泊まり 東山温泉

くつろぎ宿 千代滝

夕食 朝食 大浴場 露天風呂 貸切風呂(有料)

東山温泉郷を一望できる展望露天風呂など男女あわせて14の浴槽を誇る山麓の宿。

■客室/バス・トイレ付又はトイレ付和室(定員利用)

※ご宿泊は男女別の相部屋(定員利用)となります。



外観



絶景 展望露天風呂 殿方

地酒の館



会津若松市は、市内に15軒、会津地方も含めると約40軒の蔵元を抱える有名な酒どころです。その会津地方の地酒を常時70～80種類取り揃えているのが、ロビー横にございます「地酒の館」です。

■受付最少人数/1名 ■最少催行人数/10名 ■最大募集人数/20名

■ご集合 JR磐越西線 会津若松駅 改札前に12時45分集合。

■添乗員 1日目の「会津若松駅」から2日目の「末廣酒造」まで同行いたします。

■お申し込みについて

大人1名様からお申込みいただけます。※未成年の方はご参加いただけません。

<旅行代金に含まれるもの>バス代、宿泊代、食事代(朝食1回、昼食0回、夕食1回)、現地での体験に関する費用、添乗員費用、諸税等※これらはお客様の都合により一部利用されなくても払い戻しは致しません。

<旅行代金に含まれないもの>集合場所までの交通費、個人的性格の費用(各自で追加した飲食代等)、行程中の2日目は貸切バス等は利用いたしません。各自での移動となります。

東北観光博

会津ゾーン 期間/平成25年3月末まで

「凛とした会津、極上の会津」

文化、温泉、自然、グルメと魅力的なスポットが目白押し。エリアの中心は今もレトロな街並みが残る城下町の会津若松。ご当地ラーメンで有名な蔵のまち喜多方、磐梯高原や猪苗代湖、江戸時代の宿場町の街並みが残る大内宿など見どころはつきない。会津ゾーンでは、来年3/31まで会津ゾーンスタンプラリーを開催します!詳細はホームページをご覧ください。
<http://www.visitjapan-tohoku.org/>



野口英世青春通り(会津若松)

ツアーの詳細は、「旅の発見」ウェブサイトにてご確認ください。 <http://tabihatsu.jp/program/84838.html>



●主催 株式会社ティー・ゲート
●所在地 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24-3 フォーキャスト神田須田町8階
●電話番号 03-6859-0213
●受付時間 10:00～17:00(土・日・祝日はお休み)
●旅行業登録番号 観光庁長官登録旅行業 第1-1856号



このパンフレット及びお電話でのお申し込みは受け付けておりません。お申し込みは、WEBからのみとなります。